

## 事後評価結果（平成24年度）

担 当 課：東北地方整備局 道路計画第一課  
担当課長名：隅藏 雄一郎

<b>事業名</b> 日本海沿岸東北自動車道 本庄～岩城	<b>事業区分</b> 高速自動車国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 東北地方整備局
<b>起 点</b> 自：秋田県由利本庄市二十六木 至：秋田県由利本庄市岩城内道川		<b>延長</b> 21.6km

### 事業概要

日本海沿岸東北自動車道は、新潟県新潟市から青森県青森市に至る延長約322kmの高速自動車国道である。本庄～岩城は、平成9年度に日本道路公団（現 東日本高速道路株）で事業着手し、平成15年度に直轄高速方式へ移行し国土交通省で整備を行い、平成19年度に完成2車線供用している。

### 事業の目的・必要性

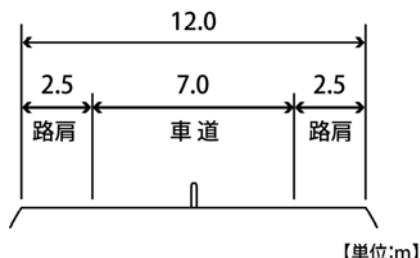
本庄～岩城は日本海沿岸東北自動車道の一部を形成し、広域ネットワーク形成による産業振興、国道7号の交通混雑緩和及び交通安全の確保を目的とした事業である。

### 事業概要図

【位置図】



【標準横断面】



【事業概要】



事業の 効果 等	事業期間	事業化	平成15年度	用地着手	平成12年度	供用年	(当初) -/-	変動	一倍
		都市計画決定	平成12年度	工事着手	平成12年度	(暫定/完成)	(実績) H19/-		
	事業費	計画時	(名目値) -/-		実績	(名目値) -/760億円		変動	一倍
		(暫定/完成)	(実質値) -/-		(暫定/完成)	(実質値) -/825億円			
交通量	計画時	( )		実績	(H22)		変動	-%	
(当該路線)	(暫定/完成)	-/-		(暫定/完成)	-/11,400台/日				
旅行速度向上	30.1km/h → 84.2km/h				交通事故減少	53.3件/年 → 26.0件/年			
(供用前現道→当該路線)	(供用前年次) H17年度 (供用後年次) H22年度				(供用前現道→供用後現道)	(H16~H18) (H20~H22)			
費用対効果 分析結果 (事後)	B/C	総費用		1,016億円	総便益		2,454億円	基準年	
	2.4	事業費		914億円	走行時間短縮便益		1,906億円	平成24年	
		維持管理費		102億円	走行経費減少便益		370億円		
					交通事故減少便益		177億円		
事業遅延によるコスト増	費用増加額		-1億円		便益減少額		-1億円		
事業遅延の理由	-								
客観的評価指標に対応する事後評価項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物流効率化の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul> </li> <li>●災害への備え <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅に迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">他16項目について効果の発現が見られる</p>								
その他評価すべきと判断した項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>								
事業による環境変化	環境影響評価に対応する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境影響評価実施要項(昭和59年閣議決定)に基づき環境影響評価を実施。</li> </ul>							
	その他評価すべきと判断した項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>							
事業を巡る社会経済情勢等の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格幹線道路等の整備状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>H19.9 にかほ市両前寺仮出入口～本荘間 暫定供用</li> <li>H23.12 大館西道路 二井田真中～大館南間 暫定供用</li> <li>H24.11 象潟仁賀保道路 金浦～仁賀保間 暫定供用</li> <li>仁賀保本荘道路 にかほ市両前寺仮出入口～仁賀保間 暫定供用</li> </ul> </li> <li>・その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>H17.3 本荘市、矢島町、岩城町、由利町、西目町、鳥海町、東由利町、大内町の市町村合併により、由利本荘市が誕生</li> <li>H17.10 仁賀保町、金浦町、象潟町の市町村合併により、にかほ市が誕生</li> <li>H23.3 東日本大震災発生</li> </ul> </li> </ul>								
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業当初の目的に対し効果を発現しており、更なる事後評価及び改善措置の必要性はないと考える。</li> </ul>								
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>								
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>								

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。